

用務内容：議会だより郵送代

充当額：124,866円

充当額：124,000円

充当割合：議会活動報告のため全額充当

広聴広報費

領収書

比嘉瑞己様

[別納引受]		
第一種定形 @84	14通	14.5g ¥1,176

小計		¥1,176

区内特別特特(定)BC @62	1,995通	14.5g ¥123,690

小計		¥123,690

郵便物引受合計通数	2,009通	
課税計(10%)		¥124,866
(内消費税等)		¥11,351
非課税計		¥0

合計		¥124,866
お預り金額		¥130,000
おつり		¥5,134

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2023年9月17日 11:10
発行No. 230917A6756 端N67箱05
連絡先：那覇中央郵便局
TEL:0570-005-396

領収書

比嘉瑞己様

[別納引受]		
区内特別特特(定)BC @62	2,000通	14.5g ¥124,000

小計		¥124,000

郵便物引受合計通数	2,000通	
課税計(10%)		¥124,000
(内消費税等)		¥11,272
非課税計		¥0

合計		¥124,000
お預り金額		¥125,000
おつり		¥1,000

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2023年9月28日 12:02
発行No. 230928A9348 端P70箱02
連絡先：那覇中央郵便局
TEL:0570-005-396

広聴広報費

年月日 : 2024年(R6)3月29日

充当額 : ¥87,687

内容 : 比嘉みずき果報 2024年3月号 印刷代

充当可能割合 : $¥92,400 \times 94.9\% = ¥87,687$ (小数点以下切り捨て)

(広報誌充当可能割合確認票を参照)

領 収 証

No 000858

得意先コード	お 得 意 先 名
	比嘉みずき 殿

2024年3月29日

¥ 92,400

但し比嘉みずき果報 2024年3月号 200枚

上記金額正に領収致しました。302x273mm 4L, 2P

1255 印刷部

内 訳	現 金	
	小 切 手	
銀行振込		
手 形		
相 殺		

担当者印	取扱者印

あけぼの印刷株

〒900-0016 沖縄県那覇市前島3

TEL (098) 861-9145

FAX (098) 861-9148



広聴広報費

年月日 : 2024年(R6)3月29日

充当額 : ¥13,857

内容 : 比嘉みずき果報 2024年3月号 ポスティング代

充当可能割合 : $¥14,602 \times 94.9\% = ¥13,857$ (小数点以下切り捨て)

(広報誌充当可能割合確認票を参照)

領 収 証

No 000692

比嘉 瑞己

様



株式会社 ポスティング

那覇営業所/〒902-0075 沖縄県那覇市国場

TEL.098-851-8100 FAX.098-

本社/〒900-0015 那覇市久茂地2-2-2(タイム

沖縄タイムスサー

令和6年3月29日

下記の通り領収致しました

¥ 14,602

登録番号 T5-3600-0102-1120

担当者

品 名	数 量	単 価	金 額		備 考
比嘉みずき	1,475	9.0	13,275		
議会報告 新聞折込					
消 費 税 10%				1,327	
合 計				14,602	

広報紙充当可能割合確認票

議員名

比嘉 瑞己

広報紙名	紙面割合
比嘉みずき果報 2023年8月号	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体面積: $36.4\text{cm} \times 25.5\text{cm} \times 2\text{面} = 1856.4\text{cm}^2$ ● 充当対象外記事: 面積計 = 0cm^2 ① $0\text{cm} \times \text{cm} = 0\text{cm}^2$ ● 充当可能割合: $1 - (0\text{cm}^2 / 1856.4\text{cm}^2) = 1 \approx 100/100$以下
比嘉みずき果報 2024年3月号	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体面積: $37.6\text{cm} \times 27.1\text{cm} \times 2\text{面} = 2037.9\text{cm}^2$ ● 充当対象外記事: 面積計 = 102.2cm^2 ① $9.2\text{cm} \times 11.1\text{cm} = 102.2\text{cm}^2$ ● 充当可能割合: $1 - (102.2\text{cm}^2 / 2037.9\text{cm}^2) = 0.9499 \approx 94.9/100$以下

比嘉みずき果報

8月号

2023年

平和と暮らしを守る県政へ全力

比嘉みずき県議は県議会六月定例会で、安保三文書による自衛隊配備増強、誰ひとり取り残さない優しい社会、教師の多忙化解消、自然環境保護、地域コミュニティ支援等を取りあげました。平和と暮らしを守る玉城デニー県政を支えて奮闘しています。一般質問の概要をお伝えします。

敵基地攻撃

ミサイル配備に反対

岸田政権は安保3文書を閣議決定しました。敵基地攻撃能力(反撃能力)の保有によって、日本が他国から攻撃を受けていなくても、他国領域に攻撃できるようになる安全保障政策の大転換です。沖縄を含む南西諸島は、敵基地攻撃能力行使できる最前線基地にされようとしています。

比嘉みずき県議は「沖縄が『標的の島』となるような敵基地攻撃ミサイル配備計画は撤回すべき」と求めました。

知事公室長は「反撃能力を有する装備の県内配備は、

さらなる基地負担の増加や攻撃対象となるリスクが高まる。県民の理解も得られないことから、反対である」と答弁しました。

希少種ジュゴン

新たな調査を実施

辺野古新基地建設をめぐる訴訟では、国指定天然記念物ジュゴンの環境保全措置も争点となっています。

みずき県議は県のジュゴン調査の成果を踏まえ、さらなる拡充を求めました。

環境部長は「昨年、名護市久志で採取されたフンからジュゴンのDNAが検出されたことから、新たに嗅み跡調査を実施する」と説

軍事要塞化を許さず「標的の島」にさせない

明しました。また、玉城知事は「高裁判決は到底容認できない。最高裁でジュゴン保護など環境保全の観点からも、辺野古新基地建設断念を強く求めていく」と決意を述べました。

誰ひとり取り残さない社会

みずき県議は県立高校入試において、定員に空きがあるにも関わらず不合格となる『定員内不合格者』をなくすために、3次試験導入など入試制度の改善を求めました。

教育長は「令和5年度の定員内不合格は62名だった。入学意思のある子どもたちの学ぶ機会を提供することは重要。可能な限り入学を認めるよう各学校に通知をしている。入試制度の変更は今後慎重に判断する必要がある」と答弁しました。

また、県立高校の中途退学者の状況や、困難を抱える家庭への支援も質問しました。

教育長は「県立高校の中途退学者率は令和3年度は13%と減少傾向にあるが、全国平均1.0%よりは高い状況である。中途退



学対策教員の加配やスクールカウンセラーの全校配置を行っている。また、就学継続支援員として、社会福祉士や臨床心理士等を県立高校41校へ派遣している」と答弁しました。

地域自治会への支援を

展開するとしています。みずき県議は「地域の基礎的な団体である自治会を、県としても支援すべき」と質問しました。

企画部長は「自治会は地域住民と行政とのかけ橋の役割を担っており、住民相互の連絡環境美化、防犯・防災、エイサー等の伝統文化の継承などを行っている。市町村との役割分担を踏まえ適切に対応したい」と答弁しました。

比嘉みずき県議は「インフルエンザには『注意報』や『警報』があるが、5類になった新型コロナウイルスについては基準がない。感染状況が正しく伝わるような基準の制定を国に求めるべき」と訴えました。また、児童生徒への出席の取扱いや、学習機会の確保など、子どもたちの学ぶ権利の保障を求めました。

池田副知事は要請に対して「安心できる医療提供体制を守る」と応じました。また、7月26日には沖縄県は厚生労働省に要請を行い、医療崩壊を回避するための対策や、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の継続を求めています。

新型コロナ再拡大 県民の命を守る緊急要請



政府は5月8日から新型コロナウイルスを感染症法の5類に引き下げ、感染対策は個人判断に委ねられることになりました。沖縄県内では6月中旬の1週間の推計患者報告数は1万人を超えるなど、全国と比較しても感染状況は深刻です。日本共産党県議団は医療・介護現場の聞き取り調査を行い、県に緊急要請を行いました。

池田副知事は要請に対して「安心できる医療提供体制を守る」と応じました。また、7月26日には沖縄県は厚生労働省に要請を行い、医療崩壊を回避するための対策や、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の継続を求めています。

沖縄を二度と戦場にならせない

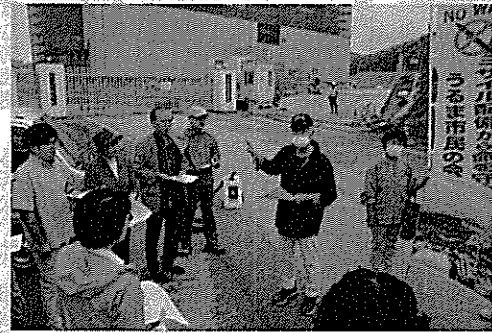
オール沖縄与党県議団が現地合同調査



岸田政権が進める自衛隊配備強化の実態について、玉城デニー知事を支えるオール沖縄の与党全4会派は現地合同調査を行いました。与那国、石垣、宮古、うるま市、沖縄市での住民との交流集会では、不安と怒りの声が寄せられました。

比嘉みずき県議は調査をもとに「危険な弾薬庫」について一般質問を行いました。

住宅地近くに弾薬庫



辺には、倉敷ダムやゴミ処理施設、市民農園等があることを明らかにしました。また、地对艦ミサイル部隊の配備の計画がある、うるま市陸上自衛隊勝連分屯地の近隣には、県立与勝高等学校、市立与勝第二中学校もあることを指摘しました。

みずき県議は「住宅地からも近く、有事となれば相手国からも標的になる弾薬庫について反対の意思を示すべき」と求めました。

知事公室長は「現状は十分に住民合意が得られていない。政府には弾薬庫の建設も含めて、地元への丁寧な説明と、地元が意見表明ができる協議を求めていく」と答弁しました。

みずき県議の感想

合同現地調査・交流集会で多くの市民の声を聞くことができました。「ひたすら平和憲法のもとに帰るとがんばったのに今の沖縄はどうだ。米軍は居座りつづけて自衛隊は増強じゃないか。戦後の沖縄を歩んできた先輩のやるせなさ」と怒りが胸に迫りました。

沖縄を二度と戦場にならせないために、安保三文書の危険性を告発し、世論と運動を広げる決意です。

比嘉みずき県議は一般質問で「自衛隊の火薬類貯蔵施設基準に照らしても、宮古島の弾薬庫は住宅地までの保安距離は保てない。基準違反ではないか」と質問。

知事公室長は、弾薬庫から家屋までの距離は、千代田弾薬庫は約150m、保良弾薬庫は約250mと、防衛局の説明を示しました。

続けて、みずき県議は弾薬などの新たな集積拠点となる陸上自衛隊沖縄訓練場（沖縄市池原）の周

教師の多忙化を改善しよう

子どもたちのより良い教育のために



社会問題でもある教員不足や多忙化。抜本的な対策は国の責任で教員を増やすことです。一方で、比嘉みずき県議は自治体独自の取り組みで教員員の多忙化を解消することも重要だと訴えています。

沖縄県の教職員の長時間勤務は今も深刻ですが、少しずつ改善傾向も見られます。みずき県議は部活動指導員の取り組みと成果を質問しました。

県教育長は「令和元年度から教職員の負担軽減と生徒への専門的指導の充実のために部活動指導員を配置している。県立学校では令和5年度は49名、市町村立中学校では、98名の配置を予定している。成果としては、教職員が教材研究や教育相談等に時間を確保でき、休日確保などワーク・ライフ・バランスが改善した」と答弁しました。

続いて、みずき県議は「文科省の『学校業務の在り方に関する3分類』では、先生が必ずしもやらなくてもよい業務、学校以外が担うべき業務などが示されている。

現場の先生たちからも、『報告書や提出物を減らして欲しい』、『朝の交通指導や夜間の見回りや、地域行事にも参加しないといけない』、『学校の土日の散水当番まである』。こうした声が寄せられている。

教師がやらなくてもいい業務を減らしていくことが大切だ。

文科省 学校業務の在り方に関する3分類

基本的には学校以外が担うべき業務	学校の業務だが必ずしも教師が担う必要のない業務	教師の業務だが負担軽減が可能な業務
①登下校に関する対応	③調査・統計等への回答等	⑥給食時の対応
②放課後から夜間における見回り、児童生徒が補導された時の対応	④児童生徒の休み時間における対応	⑦授業準備
③学校徴収金の徴収・管理	⑤校内清掃	⑧学習評価や成績処理
④地域ボランティアとの連絡調整	⑥部活動（部活動指導員）	⑨学校行事の準備・運営
		⑩進路指導
		⑪支援が必要な児童生徒・家庭への対応

子どもたちのより良い教育の実現のためにも、教師の多忙化改善が急がれます。

オール沖縄の玉城デニー知事を支えて

沖縄を戦場にさせない

県議会議員

比嘉 **みずき**

日本共産党 寄宮事務所 那覇市寄宮 2-6-11

比嘉みずき果報

3月号

2024年

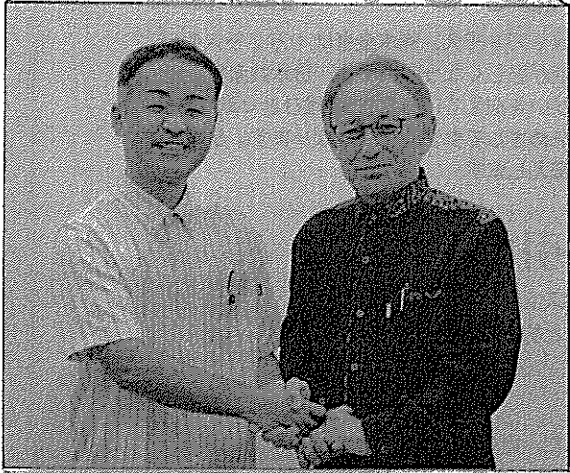
伝統、歴史、文化、人々の想いを大切に

人口減少や高齢化が進む離島地域では、地域社会を支える活動の維持が困難になることが懸念されています。

比嘉みずき県議は県議会2月定例会で、「沖縄の島々はどこも魅力ある私たち県民の宝だ」と訴え、島々の振興について質問しました。

玉城デニー知事は「それぞれの島にはそれぞれの魅力があり、伝統があり、歴史があり、そしてそれぞれの島に暮らす人々の想いがある。島の魅力をさらに高めていくための工夫をしていかなければならない。『島々の振興なくして、沖縄発展なし』という思いでしっかりと取り組む」と答弁しました。

沖縄県の取り組みと比嘉みずき議員の一般質問の概要をお伝えします。



魅力ある島々の振興を

フェリー・航空機の運賃補助

交通

沖縄県は「離島住民等交通コスト負担軽減事業」を実施しています。船賃では約3割から最大約7割、航空運賃では約4割の運賃低減が実現しています。一方で、一括交付金が財源のため、比嘉みずき議員は「持続可能な制度設計を」と訴えています。

安心できる医療の提供へ

医療

沖縄県は医療従事者の確保、特定診療科目についての巡回診療、代診医師や看護師の派遣、急患搬送体制などの支援を行っています。比嘉みずき議員は「医師や看護師が島で定着できるような中長期的な計画が必要だ」と求めました。

住み慣れた地域で介護サービスを

介護

比嘉みずき議員は、離島でのケアマネージャー不足への対策を求めました。県は「居宅介護支援事業所が離島にケアマネージャーを派遣する際に渡航費の9割補助を行っている。令和4年度では延べ237人の渡航費を補助した」と答弁しました。

公営住宅増設・空き家改修を

住居

「定住条件の整備のために公営住宅の整備、空き家対策を」と提案しました。県は7離島市町村で128戸の公営住宅を着工。また、空き家再生等推進事業を活用し、石垣市、宮古島市、久米島町、竹富町で実態把握や活用等を行っている」と答弁しました。

県立久米島高校 園芸課の存続を

教育

「久米島高校の園芸科を存続させて魅力ある学校づくりを」と訴えた比嘉みずき議員。教育長も「現行計画では廃科に関する計画はない」と答弁。みずき議員は久米島の第1次産業振興のためにも、教育委員会と農林水産部の連携した取り組みを求めました。



デニー知事を支えてがんばる日本共産党県議団 誰ひとり取り残さない 沖縄らしい優しい社会へ

一人暮らしのお年寄りが県内には6万8千人、無年金者は1万2千人もいます。物価高騰のなかで県民の生活が厳しくなっています。日本共産党県議団は、子どもたちから高齢者、障がいを抱えている方も、「誰ひとり取り残さない、沖縄らしい優しい社会」をめざして引き続きがんばります。日本共産党県議団の代表質問の概要をお伝えします。

高齢者の暮らしを応援する

公共交通「敬老パス」で割引を

70歳以上のバス・モノレール利用料を割引する「敬老パス」制度を提案。知事は「高齢者支援対策のための検討会議なども検討する」と約束しました。

基金をつくって生活支援を

県議団は高齢者生活実態調査と基金の創設を求めてきました。県も調査をスタートさせており、「基金も研究していく」と答弁しています。

全国並みに公営住宅の増設を

沖縄県の年収200万円未満の世帯率は全国の1.5倍ですが、公営住宅の整備率は遅れています。全国平均にするために3900戸の増設を提案。知事は「しっかり検討したい」と答弁しました。



子どもの未来をつくる

子ども医療費無料化 高校卒業まで拡大を

2022年度に中学校卒業までの窓口無料化制度が実現しました。今度は高校卒業までの無料化の拡大を求めてがんばります。

学校給食費無償化を

小中学校の給食費無償化を求めています。知事は各市町村との意見交換を行い、「予算規模、実施方法について検討をすすめている」と答弁しました。

犬猫のいのちを守る県政へ



「飼い主のいない猫」による生活環境の悪化を防ぎ、殺処分をなくしていくためにも、TNR活動（不妊去勢手術等）は重要です。比嘉みずき議員は、ボランティア団体のみなさんと力をあわせ、県によるTNR活動への支援を求め続けてきました。2023年1月から沖縄県はTNR活動への支援をスタートさせて、119匹の不妊去勢手術を実施できました。今後も拡充に向けてがんばります。

オスプレイ飛行再開に抗議し配備の撤回を求める決議

オスプレイが屋久島沖で墜落し8名が死亡した事故を受け、米軍は全世界で同機の飛行を停止しましたが、3月14日に普天間基地で飛行が再開されました。

県議会は3月28日の最終本会議で「オスプレイの飛行再開に抗議し配備の撤回を求める意見書・決議」を全会一致で可決しました。本文には「米軍の運用を優先し、説明責任を果たさず、県民の命と安全をないがしろにする政府の姿勢に、地元自治体をはじめ多くの県民が強い憤りを感じている」と指摘し、「政府の姿勢は、主権国家としての主体性を著しく欠くものと言わざるを得ない」と抗議しています。



経費区分別支出一覧表

経費区分 資料購入費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
4/30	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
5/31	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
6/30	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
7/31	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
8/31	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
9/30	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
10/31	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
11/30	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
12/31	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
1/31	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
2/29	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
* 3/31	沖縄タイムス 購読料	3,075	全額	3,075
5/8	琉球新報 購読料4月分	3,075	全額	3,075
6/5	琉球新報 購読料5月分	3,075	全額	3,075
7/5	琉球新報 購読料6月分	3,075	全額	3,075
8/7	琉球新報 購読料7月分	3,075	全額	3,075
9/5	琉球新報 購読料8月分	3,075	全額	3,075
10/5	琉球新報 購読料9月分	3,075	全額	3,075
11/6	琉球新報 購読料10月分	3,075	全額	3,075
12/5	琉球新報 購読料11月分	3,075	全額	3,075
1/5	琉球新報 購読料12月分	3,075	全額	3,075
2/5	琉球新報 購読料1月分	3,075	全額	3,075
3/5	琉球新報 購読料2月分	3,075	全額	3,075
4/5	琉球新報 購読料3月分	3,075	全額	3,075
3/22	平和新聞 購読料	7,200	全額	7,200
3/13	月刊「住民と自治」誌代	9,600	全額	9,600
4/7	「自治と分権」誌代	1,000	全額	1,000
7/13	「自治と分権」誌代	1,000	全額	1,000
10/2	「自治と分権」誌代	1,000	全額	1,000
1/9	「自治と分権」誌代	1,000	全額	1,000
3/5	「日本の学童ほいく」購読代金	5,632	全額	5,632
4/12	障害児者情報誌「手をつなぐ」定期購読費	4,210	全額	4,210
8/24	定期購読「社会保障」	3,355	全額	3,355

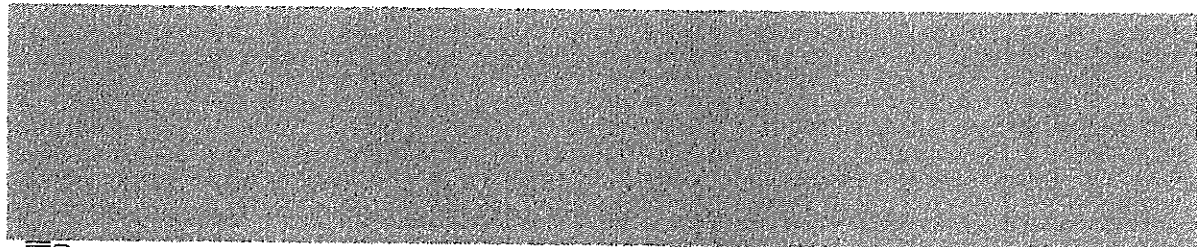
統一様式-①

経費区分別支出一覧表

経費区分 資料購入費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
3/18	定期購読「生活と健康を守る新聞」	3,900	全額	3,900
1/31	定期購読「憲法運動」「憲法新聞」	5,152	全額	5,152
10/19	定期購読「年金者しんぶん」7~3月分	900	全額	900
資料購入費 充当合計				117,749

資料購入費



比嘉 瑞己 様

リボ・分割払い、融資について（B・祝休） 0120-833-633
 住所変更等のお手続きは「My JCB」で！
 WEB画面で「My JCB」を検索ください

※お問い合わせの際は、カード番号が必要となります。お手もとにカードをご用意ください。

株式会社ジェーシービー

〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北6-1-1
 JCB鳥取ソリューションセンター
 関東財務局長 (14) 第00183号

ご利用日	ご利用先など	ご利用明細 ご利用金額(円)	今回のお支払明細 お支払金額(円)	摘要	備考
2023/4/30	中郷タイムス新聞購読料	3,075	1回 3,075		
[Redacted content]					

JCBのサービスをお使いの際は、お支払い金額を確認してください。

